



充実の2学期

今日で2学期の学習を終えました。2学期は、78日の授業日がありました。そのうち、一人の欠席もなかったのが25日。インフルエンザやマイコプラズマ肺炎が世間では流行しています。大野木場小学校でも、2学期最後にかかる児童がおり、大変きつかっただろうと推察します。冬休み、子どもたち自身が体調管理に努められるよう、目配り心配りをお願いします。

2学期は、メモリアルデーに始まり、たくさんの行事がありました。校外学習にも多く出かけ、いろんな方、施設にお世話になるとともに、学校にもお出でいただきました。おかげさまで、学びを充実させることができました。ありがとうございます。

終業式では、2学期を振り返りながら次のような話をしました。(一部省略)

暑い体育館で実施したメモリアルデー。5年生が調べたことを発表してくれました。運動会では、6年生がリーダーとなって、応援合戦の練習をみんなで頑張りました。4年生は、係の仕事も頑張ってくれました。お弁当をもって、遠足にも行きました。普賢岳に登るのはきつかったでしょう。でも、上からの眺めは最高ですね。3・4年生は、たくさん歩いて、噴火災害のことを学習しました。1・2年生は、ひょうたん池公園でたくさんの秋を見つけました。

いろんなこと頑張った2学期ですが、始業式でお話したことを振り返ってみます。

一つ目「やさしく」をアップさせるため、特に「返事」。名前を呼ばれたときは、上げ調子で、「はい」のあとに小さな「っ」を入れるのでした。これからも続けていきましょう。

二つ目「かしこく」をアップさせるため「読書」。学級で本を借りに行く日を決めました。借りた本のうち1冊は、家に持ち帰って読むようにしましょうと話しました。本は、頭と

心の栄養です。本を読む人は、栄養満点の人です。冬休みも、ぜひ読んでください。

三つ目「たくましく」をアップさせるため「早く寝ましょう」。3年生以上は、たくさん寝ることって大切なんだというお話を聞きました。冬休みは、どうしても遅寝遅起きになってしまいがちです。健康に過ごすためにも、寝る時刻と起きる時刻を決めて毎日を過ごしてください。

冬休みは楽しいことがいっぱいです。でも、お掃除をしたりお正月の準備をしたりと大忙しです。おうちの人を助けられるようなお手伝いを頑張ってください。

ちょっとブレイク

2学期は、多くの著名な絵本作家や詩人が亡くなりました。「生きる」という詩が教科書にも載っている谷川俊太郎さんも、その一人です。亡くなられたあと、朝日新聞の連載記事「どこからか言葉が」に、次の詩が掲載されていたので御紹介します。(11月17日付)

感謝

谷川俊太郎

目が覚める
庭の紅葉が見える
昨日を思い出す
まだ生きているんだ

今日は昨日のつづき
だけでいいと思う
何かをする気はない

どこも痛くない
痒(かゆ)くもないのに感謝
いったい誰に?

神に?
世界に? 宇宙に?
分からないが
感謝の念だけは残る